

地区	展覧会名	内容	開幕日	閉幕日	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>明石市立天文科学館</b>										
東播磨地区	夏休み・児童生徒作品展	小・中学校が、夏休みに制作した作品を展示します。	2022/9/10	2022/10/16						
	銀河写真展	宇宙望遠鏡や大型望遠鏡が撮影した美しい銀河や不思議な形の銀河、遠くの銀河などの写真を展示します。	2022/10/22	2022/12/4						
	2023年全国カレンダー展	全国の企業や公共施設、動物園などが発行する新年カレンダーを展示します。	2022/12/10	2023/1/29						
	3Dプリンターでつくる宇宙展	宇宙を探索する探査機やロケット、望遠鏡、小惑星や月といった天体などの3Dデータからつくられる3D模型とともに、宇宙を紹介します。	2023/2/4	2023/4/9						
<b>明石市立文化博物館</b>										
					10月	11月	12月	1月	2月	3月
東播磨地区	企画展「発掘された明石の歴史展 明石の墓と祭祀」	明石の墓と祭祀をテーマに、弥生時代から江戸時代まで人を埋葬した墓をとりあげる。古墳時代の幣塚古墳から出土した埴輪をはじめ、江戸時代の明石藩士の墓から出土した副葬品などを展示。	2022/10/29	2022/12/4						
	企画展「郷土作家シリーズ 二つの展示」	明石ゆかりの作家の作品を中心に、明石の地にまつわる収蔵作品の中から、二つのモチーフが描き込まれた絵画、2点あわせて1組の作品となる焼き物など、「二つ」の関係性を考えさせるような作品を展示。	2022/12/17	2023/1/15						
	企画展「くらしのうつりかわり展」	今では大きく様変わりした昭和時代のくらしの様子を、当時の道具や写真などで振り返ります。昔の道具や遊びの体験もでき、知る世代にはなつかしい、知らない世代はわくわくする、昭和レトロが学べる展覧会。	2023/1/29	2023/3/21						
<b>あかりの鹿児資料館</b>										
					10月	11月	12月	1月	2月	3月
東播磨地区	冬のランプ展	ヨーロッパ製の石油ランプをクリスマス飾りと共に展示します。華やかヨーロッパの冬をお楽しみください。	2022/11/22	2022/12/22						
	郷土玩具展 干支のウサギ	日本各地で作られた郷土玩具の中から今年の十二支である「ウサギ」を展示いたします。	2023/1/23	2023/2/23						
<b>鶴林寺宝物館</b>										
					10月	11月	12月	1月	2月	3月
東播磨地区	鶴林寺所蔵 十二天画像の魅力		2022/9/14	2022/12/20						
<b>加古川総合文化センター</b>										
					10月	11月	12月	1月	2月	3月
東播磨地区	ファンタジーを体感せよ ファンタジー武器屋タクミアマリー展	タクミアマリーはプラスチック加工技術を生かしオリジナルファンタジー武器を作るよるファンタジー武器屋である。ファンタジー武器のみならず、オリジナル衣装など広がり続けるファンタジーの世界を体感せよ。	2022/10/8	2022/11/6						
<b>播磨町郷土資料館</b>										
					10月	11月	12月	1月	2月	3月
東播磨地区	大中遺跡の折りとくらし	大中遺跡の遺物の見直し作業が進められ、60年の時を経て新たに「折り」に関する絵画土器が発見されました。これらの資料やくらしに関する復元資料により、弥生時代の「折りとくらし」を分かりやすく紹介する展示です。	2022/10/8	2022/12/4						
<b>兵庫県立考古博物館</b>										
					10月	11月	12月	1月	2月	3月
東播磨地区	秋季特別展 「丹波焼誕生- はじまりの謎を探る -」	三本峠北窯跡から出土した菊文、蓮弁文などの刻文陶器は、謎に包まれていた丹波焼のはじまりを解明するきっかけとなりました。本展では、近年の資料調査で明らかになった丹波焼の成立について紹介します。	2022/10/1	2022/11/27						
	冬季企画展 「兵庫津- 中近世の港湾都市 -」	兵庫津(ひょうごのつ)は千年以上の歴史ある港湾都市で初代兵庫県庁が置かれた地です。11月の兵庫津ミュージアム「ひょうごはじまり館」開館にあわせ、発掘調査の出土品から中近世の兵庫津の歴史をたどります。	2023/1/14	2023/3/12						